

# ゆうネットくさつ

学習ボランティア通信

No.74



ゆうネットくさつサポーターの会 発行 2019.2

住所 草津市草津三丁目13-30 (生涯学習課内)

TEL 077-561-2427 FAX 077-561-2488

## ◆ 草津市ゆうゆうびと講座とは

「草津市ゆうゆうびと講座」は、さまざまな学習の成果を地域社会に生かしていくために、「草津市ゆうゆうびとバンク」に登録されている方が、講師となって講座を開設し、講師としての指導経験を積んでいただくことにより、活動の場を学校やまちづくりセンター、地域社会へと広げてもらうことを目的としています。今回は11～12月に開催された2講座についてご紹介します。

### ① 「おうちで薬膳」

**開催日：11月15日、12月6日（いずれも木曜日）全2回**

**場 所：市立まちづくりセンター**

**講 師：西村 和子 さん**



「おうちで薬膳」と題して、中医薬膳の講座をさせていただきました。〈薬茶と薬膳菓子〉

内臓の不調がどのような症状として現れるか知る事で、病気以前の不調のうちに対処する「未病先防」の考え方をお話しました。



気血陰陽のアンバランスが病気につながりますので、それを改善する為の食材の薬効と食薬について、それらを組み合わせて日々の食事を薬膳化する方法も説明しました。薬茶と薬膳菓子も提供しました。

1 時間半にしては情報量が多すぎたかもしれません。既に知識をお持ちの方と全く未知の方がおられるので、ある方には易しく、ある方には難しく感じられたかと思います。

健康に年令を重ねる為に食事に気をつけようと考え、実践した人だけが効果を実感できるものです。知識を少しずつでも日常に活かして頂ける様、理解しやすい説明を一層心がけてまいります。

(記事：講師 西村 和子)

## ②「やさしい囲碁入門」

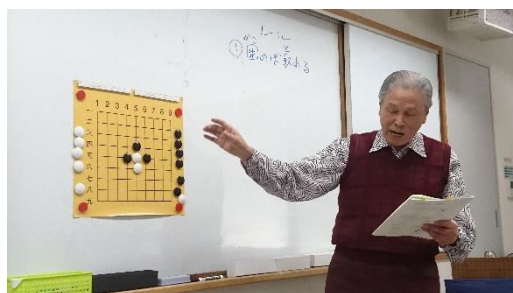
**開催日：12月1日、8日（いずれも土曜日）全2回**

**場 所：市立まちづくりセンター**

**講 師：山中 良一 さん**

今回の「やさしい囲碁入門」講座には小学生一年生と未就学児の子どもさん二人の参加があり、講座を理解してくれるかどうか心配でした。

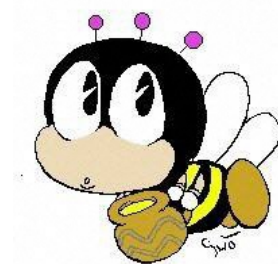
そんなことで、教え方も子どもさんでも理解できるように、私ながらに考え、板書も漢字にふりがなを書くようにしましたし、また教えたことに対して、子どもさんの顔色を見ながら、理解できたかどうか確認しながら進めるのに苦労しました。



時に質問をして、またやさしい例題を出して挙手をした子どもさんに前に出てきてもらって、解答をして貰い、良く出来ましたネ！と拍手をしてほめると、子どもさんは得意満面に座席に帰って行きました。

しかしながら講座の二回目に子どもさんは風邪をひいて二人とも欠席となり、さびしい講座となってしまったのが悔やまれてなりませんでした。

(記事：講師 山中 良一)



# ゆうゆうびとのつどいに参加して

2018年12月12日に アミカホールの研修室において、草津市生涯学習課とゆうネットくさつサポーターの会が共催して「ゆうゆうびとのつどい」を開催しました。

‘ゆうゆうびとバンク’に登録されている個人や団体が日頃どのような活動をされているのかを実体験できる貴重な機会でした。

当日は、わくわく健康まーじゃん、フォークダンス、端材を使った木工、薬の選び方、自主防災防犯協会、手品に手相、バルーンアートなど楽しいものがたくさんありました。私も興味深くお話を聞いたり、体験も出来ました。特に季節柄、サンタクロースのバルーンアートが目にとまり、初めてなのに難しいものに挑戦してしまいました。



待コミュニケーション

何度か失敗しながらも、お手伝いしていただき完成しました。その作品は持ち帰り、後日別のイベントに使わせていただき好評でした。またこの‘つどい’を通して親くなり、自分のイベントに参加者として招待したり、講師としてきていただく約束も出来ました。こうして新たなつながり、

広がりが出来ていくことがこのつどいの目的でもあります。

今後はこのような素晴らしい企画にもっとたくさんの方に参加していただき、より多くの方に活動していただけるような仕組み作りを考えていきたいものです。

(記事：ゆうネットくさつサポーター 中西 まり子)



NPO 法人「楽しい家づくり研究会」



松本 公平



自主防災防犯研究会



乗松 慎二・芳子



わくわく健康まーじゃん教室



# 平成 30 年度の活動を振り返って

私たち‘ゆうネットくさつサポーターの会’は「ゆうゆうびとバンク登録者」の発表の機会を増やそう!」との思いで、本年度は活動を進めてまいりました。

主な活動内容を以下に紹介いたします。

## ① 市内のコミュニティセンターへの訪問

市役所の生涯学習課の方々と協同で市内すべてのコミュニティセンターを訪問して、センターで開催するイベントで必要とする人材のスキル、ゆうゆうびとバンク登録者に対する要望などを聞き取りました。

## ② ‘ゆうゆうびとのつどい’の開催

今年度は昨年度よりバージョンアップして、バンク登録の有志の方々に日ごろの活動を紹介する「ゆうゆうびと紹介ブース」を設けてもらい、来訪されたコミュニティセンターや地域活動の担当者の方々と懇談していただきました。

上記の活動を通して、①コミュニティセンターのイベントで講師を務められている人材は口コミや以前からの踏襲がほとんどであること、②‘ゆうゆうびとのつどい’への参加については多くのバンク登録者や地域担当者に声をかけましたが、期待したほどの参加人数ではなかったこと、などの課題が見つかりました。

来年度はそれらの問題点を踏まえて、生涯学習課とゆうネットくさつサポーターの会が力を合わせてさらなる高みを目指したいと思っています。

(記事：ゆうネットくさつサポーターの会代表 戸高 秀人)



